



Photo.t.minamoto

若杉聖子 展「Snow Blossoms」

会 期：2014年3月19日（水）－4月6日（日）

開廊時間：12：00－19：00（最終日は17：00まで）

休 廊：月曜日・火曜日

ギャラリーあしやシューレでは、3月19日（水）より、若杉聖子展を開催致します。

若杉聖子は2003年多治見市陶磁意匠研究所修了後、国内外の数多くの場で作品を発表し続けてきましたが、2010年からは、兵庫県三田市にある工房で制作活動を行っています。この工房は、陶器オブジェの聖書シリーズで著名な故・荒木高子さんがアトリエにしていたところで、ガラス張りの建物周辺には、豊かな自然があふれています。

若杉聖子の作品は、石膏型に泥状の磁土を流し込む白磁泥象鑄込み技法によるものです。

無垢の石膏から原型を削り出し、それをもとにして型を整え、焼成し、表面を丁寧に磨き上げることによって作品が生み出されます。最近では、こうした鑄込みによる器に加え、ろくろで挽いた皿を型に押し当てて文様をつける、ろくろ型打ち印花皿も発表しています。

吸光性のあるしっとりとした白地に、和紙のような質感を湛えながら、ディテールの鋭敏さを併せ持ち、緊張感ある造形へと昇華されています。

昨年秋には、パリで開催された Ceramique14 (Salon de la Ceramique d'Art contemporain2013)現代陶芸サロンならびに、MERCIER & ASSOCIES GALLERY のグループ展に出展し、大好評を得ました。

本展では、パリで出品した花器とオブジェを中心に展示いたします。

皆様のご高覧をよろしくお願い致します。

□作家略歴□

若杉 聖子 Seiko wakasugi

- 1977 富山県富山市生まれ、神戸市育ち。
2000 近畿大学文芸学部芸術学科卒業
滋賀県立陶芸の森にてスタジオアーティストとして滞在、制作。
2003 多治見市陶磁器意匠研究所修了

|賞歴|

- 2002 第6回国際陶磁器展美濃デザイン部門入選
2005 第7回国際陶磁器展美濃審査員特別賞
2007 高岡クラフト展奨励賞
the 4th World Ceramic Biennale 入選

|個展|

- 2013 ギャラリーたむら(広島)/松屋銀座(東京)/目黒陶芸館(三重)/ギャラリーB(神奈川)/
慶瑞あかまんま(群馬)/アートサロン光玄(愛知)/ギャラリーうつつわノート(埼玉)/Abundante/(兵庫)
2012 ギャラリーMITATE(東京)/石原美術(岐阜)/Gallery NOW(富山)/ぎやらりい栗本(新潟)/
ギャラリーこうけつ(岐阜)/ギャラリーあしやシュール(兵庫)/ギャラリーSUGATA(京都)/
Gallery FUURO(東京)/ギャラリーSUGATA(東京)/たち吉本店(京都)
2011 松屋銀座本店(東京)/Gallery Ritsurin(埼玉)/Gallery Eyes(群馬)/目黒陶芸館(四日市)/
市之倉さかづき美術館(多治見)/ギャラリーうつつわノート(埼玉)/Gallery SHINA(京都)
2010 ギャラリーMITATE(東京)/Gallery NOW(富山)/ぎやらりい栗本(新潟)/Gallery FUURO(東京)
2009 ろば屋(新潟)/市之倉さかづき美術館 ギャラリー宙(多治見)
2008 月日荘(名古屋)/慶瑞あかまんま(群馬)
2007 SHIZEN(東京)/ギャルリ灰月(松本)/金澤美術(笠間)/ろば屋(新潟)/Gallery it's(東京)
2006 たち吉本店「news」(京都)/市之倉さかづき美術館 ギャラリー宙(多治見)
2004 ギャラリー陶林春窯(多治見)

|グループ展等|

- 2013 「暮らしに寄り添う、花器展」(東京)/「楽翠亭美術館企画展」(富山)
「お茶を楽しむ道具展」(福岡)/Salon de la Ceramique d'Art contemporain2013(パリ)
2012 「ひな祭り展」現代陶芸サロン桃青(大阪)
「ART KYOTO2012」(京都)
「空白」二人展 工房 IKUKO(倉敷)
「双白虹」二人展 Sophora(京都)
2011 「ポーセレイン」三人展 主水書房(堺)
「神戸アートマルシェ」(神戸)
「はなをおくる」伊勢丹新宿店(東京)
「現代茶の湯の道具展/野点の風景」Gallery le bein(東京)
「三人展」現代陶芸サロン桃青(大阪)
2010 「三人展」工房 IKUKO(倉敷)
「女性の仕事」ガレリア星鈴音(福岡)
「はしおきx豆皿展」Sophora(京都)
「磁土展」株式会社もえぎ(益子)
「多治見市陶磁器意匠研究所卒業生作品展」セラミックパーク MINO(多治見)
「現代日本の工芸作家11人」VOTTEGA VENETA(イタリア ミラノ)
2009 「へうげもの展」たち吉本店(京都)
「手仕事之美 暮らしの道具展」青玄洞(北海道)
「内田繁の厨子 新しい祈りのかたち」松屋銀座(東京)
「草花のために」ギャルリ灰月(松本)
2008 「三人展」工房 IKUKO(倉敷)
「二人展」bienio(名古屋)
2007 「花のうつつわ」月日荘(名古屋)
「New Style」WHITE GALLERY(鹿児島)
2006 「絵画と磁器の四人展」工房 IKUKO(倉敷)
「磁器のうつつわ展」Gallery VOICE(多治見)
2005 「the next generation」ギャラリーこうけつ(岐阜)
2004 「凜のうつつわ展」市之倉さかづき美術館 ギャラリー宙(多治見)